

基本を制する者が**抄録**を制する！



学会発表をしてみませんか？

抄録の書き方

KKR高松病院
岩田康伸

学会発表までの流れ

題材選定
研究計画

院内倫理
審査

研究実施

抄録作成

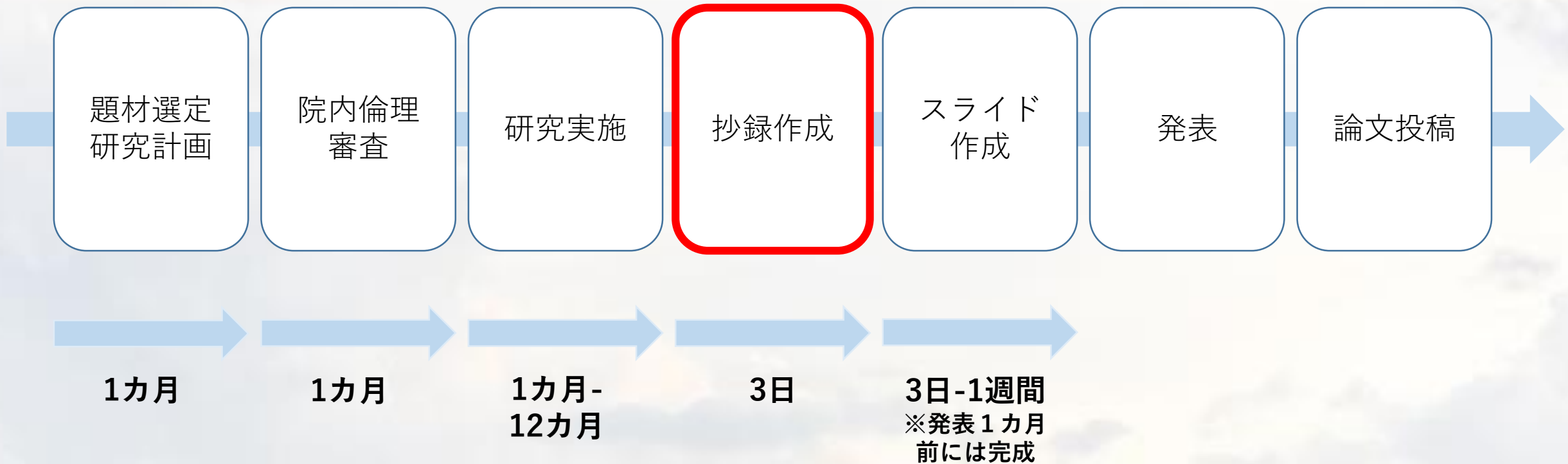
スライド
作成

発表

論文投稿



学会発表までの流れ



抄録とは？

『抄録』とは、辞書的な意味合いでは、「原文から必要な部分だけを書き出すこと」であり、英語ではAbstractという。



学術集会・学術大会での抄録は、演題を発表するために発表内容を数百文字にまとめた文章のことを指す。
この抄録が発表可能なものか学会側に採択され、通過したものが、抄録集に記載される。

抄録と似た意味をもつ言葉

要旨	ほとんど同じものとして扱われる。 要旨は英語は、Abstract、Excerpt、Proceedingなどと訳される。
予稿	論文原稿の最終版。抄録が発表内容の要約で、予稿は発表原稿的な意味合い。英語は、Preprintと訳される。
論文	抄録は論文をまとめたものといえる。論文の初頭に要旨と記載され書かれている部分になる。

本日のポイント

- 抄録を書く時の基本事項
- タイトル
- 抄録本文の基本構成
- 読み手の興味を引きつける

抄録を書く時の基本

- 文字数制限を遵守する。

学会既定の文字数制限があるため、文字数制限内におさめる。

- 「〇〇である」調で統一する。

「ですます」調は丁寧だが抄録では使用しない。

- 私見を入れない。

事実に基づいた客観的視点で書く。先行研究を参考にする。

- 謝辞は必要に応じて入れる。

助言や支援をしてくれた後援者がいれば、抄録の最後に「謝辞」を設ける。

- 箇条書きを避ける。

抄録は文章化する。

タイトルの注意点

読み手、学会参加の聞き手に、読んでみたい、話を聞いてみたいと、思わせるタイトルが必要



- 簡潔で的を絞ったタイトル
- タイトルで新規性を表す
- タイトルに研究のストロングポイントを入れる
- タイトルはパターンを準備しておく

タイトルの例

HDとHDFの効果を比較して

タイトルの例

HDとHDFの効果を比較して

効果の差は多岐にわたる？ 何を主に比較しているの？

タイトルの例

HDとHDFの効果を比較して

効果の差は多岐にわたる？ 何を主に比較しているの？



臨床症状緩和を軸とした透析方法の検討
～HDとHDFの比較～

構造化抄録 (Structured Abstract)

背景

目的

方法

結果

考察

結語

2

:

3

:

4

:

1

省略可でもいいとされるケースがある

基本構成と文章量の比率はだいたい決まっており、上記比率が良いとされるが内容によって多少比率は前後する。

背景

- ☐ その内容に関して過去にどのようなことが解明されているか？
- ☐ 未解決な部分は何があるか？
- ☐ 問題を解決するために何が必要か？



何のためにその研究を行うかを、明確に述べる部分。
医療の発展にどう繋がるかを簡潔に述べられるとベスト！！

目的

- ☐ 背景から本研究で、具体的にどの問題の解決を考えるか？
- ☐ 本研究の新規性はどの部分にあるのか？
- ☐ 問題を解くことの意義は何か？



目標として、研究課程で研究内容の意義を理解してもらえるように書くことが大切。

方法

- ☐ その内容に関して過去にどのようなことが解明されているか？
- ☐ 未解決な部分は何があるか？
- ☐ 問題を解決するために何が必要か？



サンプルサイズや比較条件、共通の手続きに関しても説明が必要。抄録を読んだだけで読み手が理解しやすい具体性も。

結果

- ☐ 方法で説明した順序と齟齬はないか？
- ☐ 方法や考察に書くべき内容が紛れ込んでいないか？
- ☐ 統計学的な解析結果の場合、国際基準の形式で記載しているか？



研究全体結果など大枠から書き始めて、詳細な結果について書いていくと、読みやすくなる。

考察

- ☐ 研究結果と信頼できる先行研究結果に基づいて論じているか？
- ☐ 自分の頭で考えただけの仮説はNG。事実に基づいたものを考察。
- ☐ 目的に記載した事項を述べられているか？



考察を予測のみで記載しているものが多い。根拠に基づいて述べる必要がある。目的と乖離しているものも多い。

結語

- ☐ 研究目的に即しているか？
- ☐ 明らかになった知見を簡潔に述べているか？



タイトル→結語から読む読み手は非常に多い。
本文を読ませるためにも結語をうまくまとめる。

抄録、どの順で目を通していきますか？

題名

背景

目的

方法

結果

考察

結語



抄録、どの順で目を通していきますか？

題名

背景

目的

方法

結果

考察

結語

題名

目的

結語

考察

方法

結果

背景

抄録、どの順で目を通していきますか？

題名

背景

目的

方法

結果

考察

結語

題名

目的

結語

考察

方法

結果

背景

抄録読む順番に決まりはない。

目的→**結語**、これが乖離している発表が問題。。。。

抄録で大事な事

読み手の興味を引きつける！

読まれないと始まらない。抄録を読んで学会会場に読み手は足を運ぶ。

いかに新規性を持たせた内容であるか？

いかに興味を引く分野であるか？のチョイスが**重要**！

抄録で大事な事

読み手の興味を引きつける！

興味を引きつけるってイメージがわからない



他人の抄録を読んで、自分が興味をもったらそれが興味を引きつける書き方
答えは**抄録集に転がっている！！**

書く前とにかく色々な抄録を読んでみることに！

まずはそこから始めましょう！

Web

成功とは
失敗を重ねても
やる気を失わない才能

学会発表をしてみませんか？

～学会発表に必要なノウハウ勉強会～

日時：2025年**3月6日**（木）18:00 - 18:40（17:50 開場）

テーマ：『スライドの作り方！！』

座長：天雲 史浩 先生（みんなの病院 臨床工学技士）

講師：石川 尚輝 先生（KKR高松病院 臨床工学技士）

対象：医療従事者、養成校学生

Step UP勉強会

第1弾 発表テーマの見つけ方（2024年12月）

第2弾 抄録の書き方（2025年2月）

第3弾 スライドの作り方（2025年3月）

事前登録

2025年2月27日 〆切



URL：

- ✓ 本勉強会は無料となっております。
- ✓ 都合により内容変更の可能性がございます。
- ✓ ご不明点がございましたら、香川県臨床工学技士会事務局までお問い合わせください。

香川県臨床工学技士会学術委員会主催

次回「スライドの作り方」

2025年3月

講師：石川尚輝

ご清聴ありがとうございました